

●ホストファミリー募集●

JENESYS2.0 ブータン高校生の来熊に伴い、

「ホームステイ(2泊3日)受入家庭」を募集します。

この機会に是非、ご家族で「国際交流」に触れてみませんか。



**日程:2014年3月14日(金)夕食
～3月16日(日)朝食**

*3月16日(日)昼食は歓送会を行います。参加費は無料です。

*1家庭あたり2名の受け入れをお願いしております。

*多数のご応募を頂いた際には、当センターにて選考の上、ホストファミリーを決定させていただきます。何卒ご理解下さい。

ご興味ございましたら、お気軽に下記担当者までお問い合わせください。

FAXまたはE-mailにて、ホームステイ応募用紙をお送り致します。

【お問い合わせ・申込み先】 一般財団法人日本国際協力センター 九州支所

担当: 大澤 友未(おおさわ ゆみ) TEL:093-512-3620/FAX:093-512-3625

E-mail:kyushu.koho@jice.org

「JENESYS2.0」とは、

青少年交流を通じて、日本の強みや魅力を世界に向けて発信し、各国において日本ブランドや日本的な価値への関心を深めることにより、日本経済の再生に資する目的で日本政府が推進する事業です。アジア及び北米の41カ国・地域から約30,000人の青少年が日本を訪問します。

ブータンってどんな国？

インドと中国にはさまれている、世界で唯一チベット仏教(ドゥク・カギュ派)を国教とする国家です。民族はチベット系8割、ネパール系2割。公用語はゾンカ語ですが、政府の公式な文書などは英語で書かれるため、英語は準公用語的な地位にあります。首都はティンブー。

2011年3月12日 東日本大震災の翌日に国王主催の「供養祭」が挙行され、18日には義援金100万ドルが、日本に贈られました。

主食はお米ですが、粘り気の無い白米、赤米などが主流です。おかずのメインは唐辛子。ブータンでは、唐辛子はスパイスではなく野菜として扱われ、これをチーズ、バター、塩、山椒と共に煮込んだエマ・ダツィが、最も一般的なブータン料理です。これを基本に様々な野菜や肉を入れてアレンジします。

日本語・英語・ゾンカ語・
筆談・ジェスチャーで異
文化コミュニケーション
を楽しもう!

ホームステイは普段の家庭に温かく迎えていただき日常生活を共にする中で、日本の文化や国民性に対する理解を深めることが目的です。特別な準備は必要ありません!

【日程(予定)】

3月12日(水) 熊本着、熊本市役所表敬訪問

3月13日(木) 学校交流(熊本県内高校訪問)

3月14日(金) 企業視察、工芸体験、熊本城視察 【夕方】ホームステイ開始

3月15日(土) ホームステイ

3月16日(日) 【昼食】歓送会

3月17日(月) 東京へ移動

